

常陸大宮市 議会広報

Hitachiomiya City Council News

第80号

令和6年10月25日
発行 常陸大宮市議会

主
な
内
容

- ・第3回定例会 — P2～P3
- ・予算決算常任委員会決算審査報告 — P4～P7
- ・議決一覧 — P12
- ・一般質問 — P14～P20
- ・まちかどから/第4回定例会日程 — P22



移住
ポータル



移住相談
LINE



子育て
ポータル

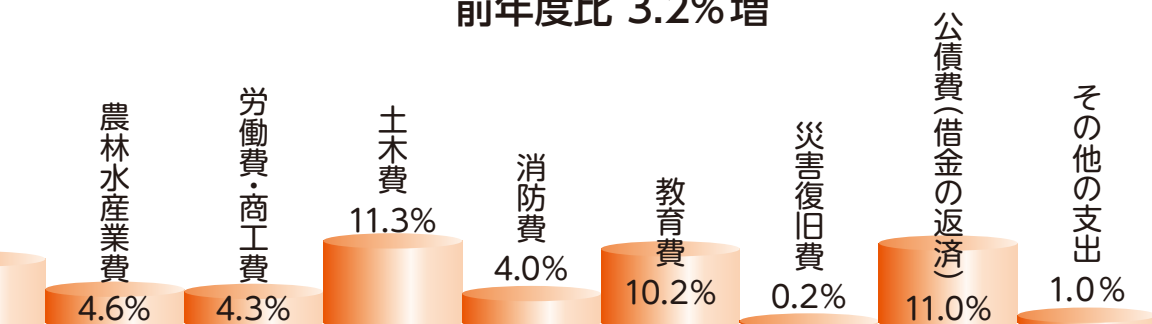


まほろばの郷
ふれあい農園の
りんご
ふじ

自主財源の確保と収納率UP財政基盤構築を

歳出 254億5,663万円

前年度比 3.2%増



市民の声を反映した議会づくりをしてまいります。

先の市議会臨時会において、常陸大宮市誕生20周年の節目の年に議員各位のご推挙を賜り議長に就任いたしました。栄光と同時に責任の重さを痛感しております。もとより微力ではありますが、決意を新たに全力で公正で円滑な議会運営につとめる所存です。

常陸大宮市も少子化・高齢化などの重い多くの課題を抱えております。これらの課題の方向性や具体的な道筋を示すのが、今を生きる私たちの責務と考えております。

今後においても、当市が抱える人口減少等の多くの課題に対して取り組みながら、市民の皆様の声を反映し、市民の皆様と向きあえる議会づくりをしてまいりますので、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



議長
大貫 道夫



副議長
岡崎 欣也

議会改革を前進させるように努力していく所存です。

この度、議員各位のご推挙を賜り、副議長に就任させて頂きました。職責の重さに身が引き締まる思いです。

大貫議長を補佐して議会が円滑に運営できるように努めてまいります。

議会改革を進める中で、特に議員定数等について議論し結論まで至るよう、議会改革を前進させるように努力していく所存です。

市民の皆様さまより負託を受けまして10年間の議員活動をさせていただき、初心にもどり市民の皆様さまのご意見、ご要望をきちんと行政に繋ぐ役割を果たしてまいります。

今後ともご指導とご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

新正副議長就任あいさつ

（8月9日第1回臨時会において選出）

R6年
第3回
定例会

会 期
9月 3日から
9月25日まで

R5年度決算
9 件

条例改正
2 件

R6年度補正予算
2 件

規約の変更
1 件

市道路線認定
1 件

市道路線の変更
1 件

議員提案
2 件

すべて原案
どおり可決

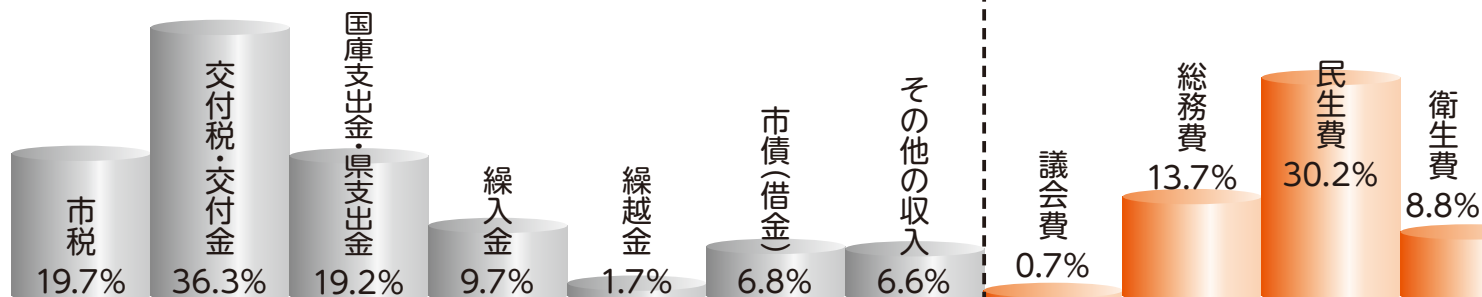
令和5年度 決算を認定

一般会計決算

自主財源36.5%
依存財源63.5%

歳入 260億5,855万円

前年度比 3.7%増



令和5年度主な事業

●予約制乗合タクシー運営事業	9,242万円
●御前山ダム周辺活性化事業	5,723万円
●[物価高騰]住民税非課税世帯臨時追加給付事業(低所得世帯支援)	3億96万円
●不妊治療・不育症検査助成事業	1,700万円
●常陸大宮駅周辺整備事業	3億3,800万円
●子育て世帯向け住宅整備事業	1億5,842万円

特別会計・公営企業会計決算

特別会計名		歳入	歳出
国民健康保険	事業勘定	47億2,138万円	46億4,701万円
	診療施設勘定	1億9,471万円	1億7,570万円
公営墓地		2,489万円	2,413万円
介護保険		53億7,905万円	51億5,611万円
戸別浄化槽整備事業		1億3,370万円	1億3,370万円
温泉事業		1億1,148万円	1億920万円
後期高齢者医療		6億2,546万円	6億2,394万円

公営企業会計名		収入	支出
上水道事業	収益的収支	14億7,342万円	12億1,401万円
	資本的収支	3億3,298万円	9億3,064万円
下水道事業	収益的収支	14億8,274万円	10億8,170万円
	資本的収支	5億3,974万円	10億1,594万円

※上水道事業会計及び下水道事業会計の資本的収支が支出に不足する分は、損益勘定留保資金などで補てんしました。

集中審議

Q&A Pick up

委員長：小森 敬太郎 議員 副委員長：三次 弘史 議員

財政・まちづくり

Q 予約制乗合タクシー運営事業で不用額が1,200万円の理由は。

A 12月にA Iシステムを導入し、運行台数が15台から10台になったことにより、運行主体の社会福祉協議会に対する補助金が減ったためです。

Q 予約制乗合タクシーの利用数は。

A 令和5年度の利用者数は、2万2,412人です。



予約制乗合タクシー「のるごと」

Q 市税全体の収入未済額と収納率は。

A 個人市民税の収入未済額は、4,367万7,802円、収納率は、97.4%、法人市民税の収入未済額は、142万4,400円、収納率は、99.5%、固定資産税の収入未済額は、1億2,080万7,192円、収納率は、95.8%、軽自動車税種別割の収入未済額は、1,112万566円、収納率は、93.5%です。

Q 移住定住促進事業の住宅取得奨励金等の実績については。

A 住宅取得奨励金の交付実績は、令和5年度86件、6,083万円、令和4年度105件、7,155万円です。また、新婚家庭家賃助成金の交付実績は、令和5年度30件、239万円、令和4年度27件、227万円です。



移住のイメージ

Q 住宅取得奨励金受給者のうち市外からの転入件数は。

A 令和5年度は、86件のうち転入件数は、18件です。

Q 不法投棄の処理状況は。また、不法投棄場所は。

A 処理状況は、年間8回処理しています。不法投棄物は、コンクリートや瓦や木屑等、家電製品では、テレビ、冷蔵庫、洗濯機などです。場所は、地区の集積所です。副区長から連絡を受け年間63件ありました。

Q 不法投棄の処理委託業者は。

A 不法投棄の処理は、専門の処理業者が行っています。

令和5年度 決算審査

予算決算常任委員会（9月19日～20日）

教育・福祉

Q 教育支援センター運営事業における、相談件数や利用状況の詳細については。

A 教育相談延べ件数は、3,001件でした。その内訳は、電話相談1,301件、来所・訪問相談1,700件であり、実人数は130人でした。また、適応指導教室「あゆみの広場」では、令和5年度に5名の児童生徒に対して通級対応を行いました。



常陸大宮市教育支援センター

Q 感染症対策事業の中で、事業の対象は7校だけであったのか。また、対象品目は。

A 昨年5月に新型コロナの5類移行に伴い、事業の執行を停止しています。それまでに消耗品等を購入した学校は7校でした。対象品目は、消毒薬等の購入となっています。

Q 保育体制強化事業の中で、保育士不足等、働きやすい環境整備が必要と思われるが、具体的に人件費はどのように判断し、補助されているのか。

A 人件費の補助については、保育を行っている5施設からの実績報告により判断しています。

Q 不妊治療・不育症検査費助成事業の実績における、不妊治療費助成額の最高額と最低額は。

A 不妊治療・不育症検査費助成においては、令和5年度の不妊治療費助成事業における助成額は、保険適用での治療の最高額は、30万4,060円、最低額は、2万90円、平均額は、12万6,465円です。保険適用外での治療の最高額は、141万3,050円、最低額は、47万9,700円、平均額は、86万73円です。



市内の保育園の様子

建設・産業

Q ショッピングセンターピサーロ子ども広場整備事業については。

A 令和5年11月にオープンして、令和6年3月までに1万4,327人のお子さんにご利用いただきました。そのうち、約7割は市外からの利用者となっています。想像以上の来場者があり、大変好評をいただいています。



こどもの遊び場「わくわくピサーロの森」

Q 中山間地域等直接支払交付金事業における集落の定義と市内における交付状況は。

A 基本的には地縁に基づくもので、特に定義はありませんが、地区の田んぼが隣接するというようなくりの集落になります。市内には、17集落の協定があり、内訳は、大宮地域1集落、山方地域3集落、美和地域9集落、緒川地域3集落、御前山地域1集落となっています。

Q 農業委員と農地利用最適化推進委員の任期は。

A 令和7年3月31日です。

Q 近隣市町の農地利用最適化推進委員の定員は。

A 常陸太田市40名、大子町16名です。

Q ふるさと応援基金の寄付額と活用状況は。

A 本市のふるさと納税をしていただいている方の1人あたりの寄付額は、1～2万円の価格帯が多い状況です。返礼品は、納豆や大福、また製麺等が特に人気となっています。寄付金については、寄付額から返礼品などの諸費用を差し引いた額を積み立てており、その翌々年に実施される事業の財源として活用させていただいています。

Q 道路維持管理費における道路照明灯改修工事（LED化）は、国の要請に基づいてなのか。。

A 道路照明のLED化は国の要請ではなく、水銀灯の製造が禁止されたので、LED灯に更新しています。

Q 住宅管理費（市営住宅）における各地域毎の管理戸数と入居戸数は。

A 大宮地域283戸のうち202戸入居、山方地域130戸のうち82戸入居、美和地域34戸のうち23戸入居、緒川地域76戸のうち50戸入居、御前山地域108戸のうち64戸入居、合計631戸のうち421戸入居しております。



LED化された辰ノ口橋の照明灯

主要内容

一般会計

●農業振興対策事業費

畜産堆肥循環型農業団地形成モデル事業補助金

543万円

畜産農家が生産した作業性に優れたペレット堆肥の利用に必要な機械整備や堆肥を購入する経費

●観光振興費

地域観光新発見事業費補助金 460万円

辰ノ口親水公園に隣接する竹林を活用し、新たな観光資源造成事業を実施する経費

補正 予算

令和6年度補正予算

会 計 名	補 正 額
一般会計（第3号）	3億2,968万円 (財政調整基金積立金 1億9,504万円を含む)
介護保険特別会計 (第1号)	2億2,294万円



討論

議案48号 令和5年度常陸大宮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

※討論とは…議題になっている案件の「賛成」「反対」について、理由を明確に述べながら賛否を議論すること。

反対

高村 功 議員

国民健康保険は、他の公的医療保険と比べ、非正規社員や年金生活者、低所得者が加入しており、国の財政圧迫を招き、国保税が高くなり、多くの世帯にとって大きな負担となっています。これは、国保加入者にとって、医療を受けるうえで、大きな障害となっており、今後、国庫負担の抜本的引き上げが必要です。市独自の国保税減免制度の積極的な周知と活用を強く要望し、反対討論といたします。

賛成

森田 健 議員

国民健康保険特別会計は、年々加入者が減少する中、医療費負担は増加傾向にあります。令和5年度国民健康保険特別会計についての歳入では、主財源の国民健康保険税や県支出金の確保に努め、歳出では、医療需要の高い加入者が多いため、特定健診・特定保健指導の実施やデータヘルス計画の策定により、医療費の適正化に努めています。今後も、市民の健康維持や健康寿命の延伸を目指し、国民健康保険事業の健全な運営に期待し、賛成討論といたします。

採決の結果、賛成多数で認定されました。

◆委員会構成と所管事項

◎委員長 ○副委員長

委員会名（定数）	氏 名	主 な 内 容
議会運営委員会 （7名）	◎高村 和郎 淀川 茂樹 吉川 美保 小原 明彦 ○富山 和男 武石 寿長 小森 敬太郎	議会運営の円滑化を図るため、議会の運営全般に関する事項。
総務常任委員会 （6名）	◎掛札 行雄 高村 和郎 大貫 道夫 ○富山 和男 吉川 美保 坪 司一	行政組織、財政などの調整、交通体系の整備、地域振興対策などのほか、環境保全、消防などに関する事項。
文教福祉常任委員会 （6名）	◎小原 明彦 秋山 信夫 小森 敬太郎 ○高村 功 淀川 茂樹 森田 健	学校教育の充実・生涯学習・文化活動の推進など教育文化行政に関する事項、社会福祉の向上や児童・高齢者などの福祉行政の推進、医療の充実や健康の増進などの保健対策等に関する事項。
経済建設常任委員会 （6名）	◎三次 弘史 武石 寿長 三次 雅子 ○小河原 利一郎 岡崎 欣也 内海 雄一郎	商工業の振興、労働福祉の充実、農林業の向上と道路・街路整備、公園・住宅建設など都市基盤の充実などに関する事項。
予算決算常任委員会 （17名）	◎小森 敬太郎 ○三次 弘史 ほか議長を除く 15 名	当初予算・補正予算・決算の審査に関する事項。
広報広聴常任委員会 （7名）	◎富山 和男 小森 敬太郎 小原 明彦 内海 雄一郎 ○小河原 利一郎 岡崎 欣也 坪 司一	議会広報の編集・発行及び議会の広報・広聴に関する事項。

◆議会選出組合議員

一部事務組合議会（所在地）	氏 名	主 な 内 容
大宮地方環境整備組合 （小野 2091-1）	秋山 信夫 高村 和郎 小原 明彦 淀川 茂樹 小森 敬太郎	環境センターではごみ処理、衛生センターではし尿処理が行われ、常陸大宮市・那珂市からそれぞれ 5 名の議員で構成。
茨城県後期高齢者 医療広域連合 （水戸市赤塚1-1ミオス1階）	吉川 美保	県内の市町村議会議員から選出された議員 44 名で構成。広域連合の予算や条例などを審議。

◆議会選出監査委員

氏 名	主 な 内 容
淀川 茂樹	市の財務に関する事務について監査するため、議員から 1 名、学識経験者 2 名で構成。

議員提出議案

議提第1号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度 堅持のための政府予算に係る意見書

可決

学校現場では、子どもの貧困・いじめ・不登校、教職員の長時間労働や未配置など、解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを保障するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。豊かな学びや学校の働き方改革を実現するためには、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善が不可欠です。

2021年3月の義務標準法改正により、小学校の学級編制標準が段階的に35人に引き下げられてはいるものの、小学校に留まることなく、今後は中学校での35人学級の早期実施も必要です。加えて、きめ細かい教育をすすめるためにはさらなる学級編制標準の引き下げ、少人数学級の実現が必要です。

義務教育費国庫負担制度については、2006年度に国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間に教育格差が生じることは大きな問題です。子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請であり、国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、豊かな子どもの学びを保障するためにも、国庫負担制度の堅持、さらには2分の1への復元が必要です。

こうした観点から、国会及び政府におかれましては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政をすすめることができるように、下記の措置を講じられるよう強く要請します。

記

1. 中学校での35人学級を早急に実施すること。また、さらなる学級編制標準の引き下げ等少人数学級について検討すること。
2. 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配教員の増員や少数職種の配置増など、教職員定数改善を推進すること。
3. 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、地方財源を確保した上で義務教育費国庫負担制度を堅持すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。

提出先

衆議院議長 様
参議院議長 様
内閣総理大臣 様
財務大臣 様
総務大臣 様
文部科学大臣 様

議員提出議案

議提第2号

議会議員定数検討特別委員会設置に関する決議

可決

議員の定数について検討するため、次のとおり特別委員会を設置する。

- 1 名 称 議会議員定数検討特別委員会
- 2 設置の根拠 地方自治法第109条及び常陸大宮市議会委員会条例
- 3 目 的 議会の議員定数に関する調査を実施し、検討を行う。
- 4 委員の定数 議長を除く17人とする。
- 5 設置期間等 (1) 地方自治法第109条第8項の規定により、閉会中も調査する。
(2) この調査の結果を議会に報告したときをもって任務を終える。

議会への請願・陳情

請願・陳情は、市民の皆様が、市政に関することについて、要望や希望等を直接議会に提出することができる制度です。

詳しくは、ホームページをご覧ください。または議会事務局へお問い合わせください。

■提出先 議会事務局
(本庁4階)

■受付期間 各定例会開会日の
7日前の午後5時
まで

■その他 署名簿は住所及び
氏名(署名または
記名押印)を記載
の上、原本を提出

※審議の結果については、採択・
不採択にかかわらず、郵送で
お知らせします。

〈書式例〉

(表紙)

年 月 日

常陸大宮市議会議長 様
〇〇〇〇に関する請願書(陳情書)

請願者

住所

氏名(署名または記名押印)

ほか〇人

(TEL)

紹介議員

〇〇〇〇(署名または記名押印)
(陳情の場合、紹介議員は必要ありません)

(別紙)

件名

〇〇〇〇に関する請願(陳情)

請願(陳情)趣旨

請願(陳情)事項

・
・

地方自治法第124条の規定により提
出します。(陳情の場合は、除きます)

条例 改正

議案第56号

常陸大宮市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、保育士・保育従事者の配置基準を見直すものです。

小規模事業所A型を行う事業所・小規模事業所B型を行う事業所・保育所型事業所内保育事業所・小規模事業所内保育事業所における保育士・保育従事者の配置基準

・満3歳以上満4歳未満の児童

【現行】おおむね20人につき1人以上 → 【改正後】おおむね15人につき1人以上

・満4歳以上の児童

【現行】おおむね30人につき1人以上 → 【改正後】おおむね25人につき1人以上

施行期日 令和7年4月1日

議案第57号

常陸大宮市国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険法の一部改正により、被保険者証の返還を求める規定が削除されることに伴い、当該返還に応じない場合の罰則の規定を削るものです。

施行期日 令和6年12月2日

常任委員会審査 pick up

議案第56号 常陸大宮市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

Q 市内の保育施設の状況及び保育士の充足率については

A 現在、市内には、小規模保育事業所A型1施設、事業所内保育事業所（保育所型）1施設の合計2施設があり、保育士については十分確保できています。

議案第57号 常陸大宮市国民健康保険条例の一部を改正する条例

Q 本市の今後の対応については

A マイナンバーカードに保険証を紐づけされていない方には、被保険者証に代わる資格確認書を発行するため、今までと変わりに医療機関を受診できます。

文教福祉

◎小原
秋山
小森

明彦
信夫
敬太郎

◎高村
淀川
森田

功
茂樹
健

◎委員長 ○副委員長

令和6年第3回定例会議決一覧

議案番号	件 名	付託委員会	議決結果
議案第47号	令和5年度常陸大宮市一般会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第48号	令和5年度常陸大宮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第49号	令和5年度常陸大宮市公営墓地特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第50号	令和5年度常陸大宮市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第51号	令和5年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第52号	令和5年度常陸大宮市温泉事業特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第53号	令和5年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第54号	令和5年度常陸大宮市上水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	予算決算	可決及び 認定
議案第55号	令和5年度常陸大宮市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	予算決算	可決及び 認定
議案第56号	常陸大宮市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第57号	常陸大宮市国民健康保険条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第58号	那珂地方公平委員会規約の変更について	—	可決
議案第59号	市道路線の認定について（11224号線ほか2路線）	—	可決
議案第60号	市道路線の変更について（40018号線）	—	可決
議案第61号	令和6年度常陸大宮市一般会計補正予算（第3号）	予算決算	可決
議案第62号	令和6年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議提第1号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書	—	可決
議提第2号	議会議員定数検討特別委員会設置に関する決議	—	可決

◆賛否の分かれた議案等

議案番号	件名	議決結果	議 員 名																	
			森田健	内海雄一郎	小河原利一郎	三次雅子	坪司一	高村功	小原明彦	岡崎欣也	三次弘史	富山和男	大貫道夫	小森敬太郎	吉川美保	武石寿長	高村和郎	淀川茂樹	掛札行雄	秋山信夫
議案第47号	令和5年度常陸大宮市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	欠	●	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	
議案第48号	令和5年度常陸大宮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	欠	●	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	
議案第50号	令和5年度常陸大宮市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	欠	●	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	
議案第53号	令和5年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	欠	●	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	
議案第54号	令和5年度常陸大宮市上水道特別会計利益の処分及び決算の認定について	可決及び認定	○	○	○	○	欠	●	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	
議案第 57号	常陸大宮市国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	欠	●	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	

○:賛成 ●:反対 「欠」:欠席 ※「—」:議長は採決に加わりません。

令和6年第1回臨時会議決一覧 (令和6年8月9日開会)

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第45号	工事請負契約の締結について (西部総合公園体育館空調設備改修工事)	文教福祉	可決
議案第46号	監査委員の選任について (議会選出)	—	同意

あなたが出された 請願・陳情は！

請願

番号	件名	提出者	付託委員会	結果
請願第R6-2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	茨城県教職員組合 執行委員長 井坂 功一 ほか164名	文教福祉	採択

今回6人の議員が登壇し、
さまざまな視点から市政を問いました。

高村 功 議員 P15

- ◇美和地域上檜沢の市道について
- ◇教科書採択について

森田 健 議員 P16

- ◇有機農業による新しいまちづくりについて
- ◇子育て支援について

小原 明彦 議員 P17

- ◇合併処理浄化槽について
- ◇第2期GIGAスクール構想推進について
- ◇ヤングケアラーへの支援について
- ◇子ども・子育て支援事業について

吉川 美保 議員 P18

- ◇しごとの創出・応援と移住・定住について
- ◇学校給食について
- ◇暑さ対策について

三次 雅子 議員 P19

- ◇副市長の選任について
- ◇「ひたち大宮夏まつり」について
- ◇常陸大宮市原子力災害広域避難計画について
- ◇大規模災害時の市と消防本部の対策と対応について

内海 雄一郎 議員 P20

- ◇道路の整備について
- ◇学力向上の成果について
- ◇学区外就学について

◇一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。
一般質問者ページのQRコードから録画配信をご覧ください。

一般質問とは...

定例議会において、各議員が住民の代表として、市の行政全般に
わたり市当局の考え方や疑問をたずねることです。
単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政
策の見直し、新規政策を提言する議員の重要な活動です。

一般質問

市政を問う

高村 功
議員



※録画配信をご覧いただけます。

その他の質問

- ・大宮北小学校周辺の市道について
- ・マイナ保険証について

上檜沢地内市道への今後の対応

建設部長／早期の完成に向け、進めていく

美和地域上檜沢の市道が全面通行止めになって、約2年が経過しているが経緯について伺います。

建設部長

現在まで、復旧を行うため、多面的な経過観察を行いながら、管理者である茨城県常陸大宮土木事務所に安全で安心な通行となるよう、橋梁部の対策と併せて、河川護岸の修繕などの対応を実施してもらえよう協議等を行ってきたところです。



全面通行止めとなっている上檜沢の市道

今後の対応について伺います。

建設部長

今年度、具体的な工事内容や取り組みについて県常陸大宮土木事務所と細部の詰め作業を実施していくことになっています。また、地域の皆様に丁寧に説明しながら、事業が円滑に図られるよう、必要な財源確保に努め、早期の完成に向け、進めていきます。

なぜ自由社を採択したか

教育長／教育大綱の目指す郷育推進のため

令和7年度に使用する中学校の歴史・公民の教科書に自由社を採択した。なぜ全国でもどこでも採択していない教科書の採択に至ったのか伺います。

教育長

選定にあたっては、各会社の特徴を明らかにしたうえで、教育委員には、選定開始の時期から教科書を配り、内容を把握していただきました。理由につきましては、教育大綱の基本理念に適した教科書を選定しています。

教育長

自由社の歴史教科書は、アジア諸国を欧米の植民地支配から解放したように教え、日本の加害責任については曖昧な記述しかしていない。全国的に採択率は実績がなく、今回採択されたのは、常陸大宮市が初めてであることについて伺います。

教育長

自由社の教科書の占有率が低い理由の1つに、前回の検定において、合格が採択期間に間に合わなかったことも挙げられます。今回選定した教科書は、検定を合格したものであり、ご指摘のような懸念はありません。

採択実績がないということとは、問題があるから。採択率が0%の今回の採択がなぜ子どもたちの学力向上にコミットするのか。

教育長

児童生徒の意欲を育むことが大切であり、その観点を踏まえ、適した教科書を選定しています。

自由社の歴史・公民教科書は、県内の公立校ではどこも使っていない。高校受験への影響は。

教育長

使用教科書によって高校受験に影響があったという話は聞いていません。

私は、来年度から歴史教科書を使用することによる、再来年度の高校受験の影響について聞いているが。

教育長

入試問題は、すべての教科書を網羅して作成することから、不利にならないと県にも確認しています。

有機農業による新しいまちづくりについて

産業観光部長／定年就農者による有機農業は有効

一つの提案ですが、企業等を退職した60代の人によるいわゆる定年就農をもっと本市で実現できないでしょうか。定年を迎えた世代は比較的元気があって、時間的にはある程度自由が利くかと思います。また、子育て世代との違いは、65歳から年金がもらえるので、これをベースにして農業での収入をプラスするとダブルでの収入となります。有

森田 健
議員



機農業がうまく軌道に乗れば、年間100万円を稼ぐことは夢ではありませんし、耕作放棄地と農業後継者の2つの大きな問題の解決手段になり得ると思いますが、本市の考えを伺います。

産業観光部長

有機農産物は、慣行栽培

培農産物に比べ、販売単価が高い傾向にあり、有機農業に取り組むことは、定年就農者で小面積において農業を営む方にとっては、年金プラスアルファの所得確保手段として有効であると考えます。

60歳代で定年就農をし、約10年間農業を営んだ後、70歳代で離農します。離農する際は、新規就農者の負

産業観光部長

地域の子供たちが食べ

担軽減を踏まえつつ、土地や機械・設備を売るか貸与するかして、第三者に農業を継承します。これが循環型農業継続システムです。また、定年就農者が作った無農薬の米や野菜を自らの子や孫に食べさせる、このことが高齢者に差しかかる年代にとって大きなモチベーションにも繋がります。定年就農は次世代に有機農業を繋いでいく効果を発揮する可能性があると思いますが、本市の考えを伺います。



※録画配信をご覧ください。

その他の質問

・市道の整備について

べる。これは、ご質問の次世代に繋ぐ精神であると思います。
今後、多くの生産者が有機農業に取り組やすいよう支援してまいります。



子育て支援について

保健福祉部長／今後は子育て支援関連イベントの土日祝日開催を検討

保健福祉部長

マタニティ教室や子育て

本市には妊娠中の夫婦を対象にしたマタニティ教室（プレパパママ教室）という制度があります。私と同世代のある母親から聞いたのですが、予約の際に、いざ開催日時を見ると平日しかないのがガッカリしたとのことです。マタニティ教室に限らず、平日のみというスタイルを少しずつ改めて、土日祝日にも子育て支援関連のイベントを開催すべきでしょうか伺います。

マタニティ教室や子育て支援関連イベントの土日祝日開催については、子育て世代の実情に合わせた開催ができるよう今後、要望等を聞きながら検討していきます。

合併処理浄化槽については

上下水道部長／調査・研究していきます

合併処理浄化槽の適正な管理の確認や使用年数の基準を設けて、何らかの助成を検討されてはいかがでしょうか。設置から30年以上経過するものが増加し、補助を要望されるニーズも高まります。劣化した合併処理浄化槽から新規の合併処理浄化槽へ転換する際の補助について伺います。



交換された合併浄化槽

下水道費

補助対象要件等について

では、浄化槽設置整備事業の課題であり、今後、他の自治体の実施状況などを調査し、国、県の動向を注視しながら研究していきます。

第2期GIGAスクール構想推進については

教育部長／県教育ICT推進協議会によって共同調達されます

学習用タブレット端末更新の進め方やスケジュールについて伺います。

教育部長

茨城県と市町村で構成



議員

された茨城県教育ICT推進協議会が共同調達会議となり、学習用タブレット端末が共同調達されます。今後は令和7年3月頃に共同調達の業者選定、4月以降に契約締結の予定です。

ヤングケアラーへの支援については

保健福祉部長／社会的認知度向上に努めていきます

ヤングケアラーは深刻な状況に気づきにくい実態から、社会的認知度向上への、これまで、また今後の取り組みについて伺います。

保健福祉部長

周囲の大人が気づき、

支援できるよう、リーフレットの作成、配布、インターネット等の若者がアクセスしやすい方法も取り入れるながら、社会的認知度向上のために努めていきます。

子ども子育て支援事業については

保健福祉部長／今後研究していきます

病児病後児保育についての正しい認識を改めて周知していただき、常陸大宮市の新たな子育て支援策の一環として、病児病後児保育の無償化等も参考に、更なる子育て環境の充実に向けて



※録画配信をご覧ください。

たサービスの推進について伺います。

保健福祉部長

病児病後児保育について

では子育てガイドブック等に掲載する他、総合保健福祉センター内にチラシを設置し周知を図っています。本事業の無償化は、導入自治体について今後研究していきます。

子どもの声を反映させた常陸大宮市子ども計画策定について伺います。

保健福祉部長

常陸大宮市子ども計画

策定の時期は未定ですが、策定する際には国のガイドラインに従い、子どもの意見を広く集約し活用できるように進めていきます。

吉川 美保

議員



空き家等バンク運営事業の今後の取組は

地域創生部長／空き家の流通の活性化を図る

登録の前提として、空き家等所有者の登記状況が課題のようです。今後の取組の方向性は。

地域創生部長

空き家購入の問い合わせ

が増えていますので、バンクへの登録物件数を更に増やしていくことが課題です。今後、制度の周知とPRを行うとともに、茨城県宅地建物取引業協会など

関係機関との連携を図りながら、空き家の流通活性化が移住・定住の促進に繋がりますよう取り組みます。

学校給食で食品ロス減の取組は

教育部長／調理現場の取組と食育を通して意識を図る

有機野菜等提供の学校給食を進める一方で、食品残渣はどのようにしているのでしょうか。

教育部長

1つは調理現場で野菜

の使い切りを意識。2つは残食削減として調理方法の



「これは人参だった！」生産者と給食交流会（山方小）

段階で残食の多い食材は小さく刻むなどの工夫をしています。しかし、このような取組の中でも残菜や残食は発生しますので可燃ごみとして処分しています。調理現場での対応と学校での食育を通して子ども達自身が食品ロスについて理解し、食べ物を大切にする



※録画配信をご覧ください。

意識が高まるよう取り組みます。

学校給食センターの食育ルームでは給食ができるまでの動画が見られるようですが、今後は、有機野菜等の原材料を実際に見ることも大切です。そこで、学校での食育の取組状況は。

教育部長

家庭科や保健体育の授

業での指導のほか、収穫祭や親子給食会など特色ある取組をしている学校もあります。市内3校に配置している栄養教諭はもちろんのこと、各学校の給食担当・担任・養護教諭との連携のもとに一層の強化を図り、食育推進に努めます。

フリーングシェルの今後の取組について

市民生活部長／郵便局や個人事業者等に協力を求める

酷暑により、テレビ等では不要な外出は避けるようアドバイスがありますが、家に閉じこもりになると高齢者等のフレイル状況が懸念されます。今後、利便性のあるフリーングシェルト（涼み処）の開設場所は。

市民生活部長

今後は、既存の常陸大

宮涼み処に加え、郵便局や個人事業者等の協力を求め、熱中症対策の利用を進めます。

その他の質問

・生成AIの活用について

三次 雅子

議員



※録画配信をご覧いただけます。

その他の質問

・予約制乗合タクシー「のーと常陸大宮」について

副市長の選任について

市長／適切な時期に適切な判断を

副市長の選任は一期目は行われることなく二期目がスタートし、いまだに選任の声はないようです。副市長の選任について伺います。

市長

県内で副市長がいないのは常陸大宮市だけという状況になって、大変寂しいなという気はいたしますけれども、この件につきましては、適切な時期に適切に判断していきたいと思っております。

伝統を未来へについて

市長／一つでも多く次世代につないでいきたい



「ひたち大宮夏まつり」から

ひたち大宮夏まつり大宮祇園祭「伝統を未来へ」の市の考えを伺います。

市長

古くから地域に伝わる伝統行事や風習、習慣。文化などを次の世代に継承し、つないでいきたいという思いをもっております。しかしながら、急速な少子高齢化の進行による担い手不足などの問題もあり、古くから伝わる伝統行事、風習、習慣など全てを未来へ引き継ぐことは、非常に困難であると認識しております。

栃木県七市町との今後の連携について

市長／顔の見える関係を

常陸大宮市原子力災害広域避難計画において、東海第二原発事故発生の避難先として県外広域避難協定が結ばれている栃木県七市町との連携について改めて伺います。

市長

広域避難先につきましては、現在、一人当たりの面積の見直しに伴う施設の調整などを茨城県が進めているところであり、その動

向を注視しながら、県と共通認識を持った上で、関係自治体との連携に取り組むことが最良であると考えておりますが、まずお互いの顔の見える関係を築くことも大変重要だと思っております。

大災害発生時の対策と対応

総務部長／施設の選定と安全性の考慮

大規模災害発生時の対策と対応は文字で残しておくだけでは市民は分かりません。市民にきちんと伝えることも大切なことです。市民への対策と対応について伺います。

総務部長

避難情報の発信は、複数の手で確実に伝えるよう努めています。避難所は、影響が比較

職員、市民への対策と対応

消防長／自助・共助・互近助の重要性の認識

消防団員減少の今、災害発生時の職員・市民への対策と対応について伺います。

消防長

受援体制を確立しておりますが、市民の皆様には、自助・共助・互近助の重要性を認識していただき、対策と備えをお願いいたします。

的少なく、速やかに避難者を受け入れられる施設を選定するなど、安全性も考慮しています。避難所に対象地域の限定はありませんので、距離や経路を考慮の上、薬や非常持ち出し品を持参していただければと考えています。

内海 雄一郎

議員



常陸大宮御前 山線中玉川橋 の状況は

建設部長／長寿命化
の整備の検討

県道21号常陸大宮御前山線中玉川橋は、現在老朽化による修繕工事が行われていますが、現在の整備状況は。

建設部長

中玉川橋は、昭和38年1月に建設され、幅員が6mと狭く大型車両通行時に不便な状況であります。茨城県常陸大宮土木事務所によりますと、5年に1回橋梁定期点検を行い橋梁の健全度を把握し、劣化状態

に応じた修繕を行い維持管理に努めています。また、長寿命化を図り、状況に応じて整備の必要性を検討する予定と伺っています。

市で管理する道路施設の点検の頻度と内容は。

建設部長

平成27年に道路重要構造物の点検が義務化され国で定める点検要領に基づき5年に1回の点検を実施しています。

市は道路施設等をどのように管理しているか。

建設部長

市は、橋梁とトンネル2か所の管理・点検を行っています。小野トンネル・大金トンネル共に

補修等を平成27年に実施、昨年の点検で安全性が確認されています。橋梁については、常陸大宮市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、予防保全型の修繕を実施しています。



整備が必要な中玉川橋

学力向上の取 組状況は

教育部長／一人一人に
寄り添った支援の指導

「学力向上にコミットする教育の推進」についてこれまでの取組状況は。

教育部長

令和4年度より「確かな学力育成プロジェクト事業」を開始しております。より親和的で学びあうことの出来る学級づくりと主体的、対話的で深い学びの実現を目指した魅力ある授業づくりを柱として学力向上を図る為に多種多様なアンケートや標準学力検査を実施しています。

また、友好都市である秋田県大館市の教育研究会に職員を派遣し、先生方のスキルアップを図っています。



※録画配信をご覧ください。

その他の質問

・お祭りについて

通学区域外の就 学許可の考えは

教育部長／学校ごとに
区域を設定

特別な理由による通学区域外の学校への就学は厳しくなっているか。

教育部長

通学区域外の学校へ就学を希望する場合、指定校変更許可基準に該当する場合許可をしています。主に、転居や帰宅時に保護監督者が不在となる際や、教育的配慮が必要な場合には、教育委員会では各御家庭の事情を丁寧に聞き取りして慎重に判断しています。地域の学校に通うことを基本とした通学区域制のもと引き続き、丁寧に御説明対応してまいります。

閉会中の委員会の活動

議会報告会・意見交換会で出された意見を各常任委員会において調査を行いました。
調査した内容の一部を掲載します

総務常任委員会

「太陽光パネルが設置されることにより、損なわれていく景観を守る対策をしてほしい」

【現状】

発電規模が50kW以上の太陽光発電施設については、「茨城県太陽光発電施設の適正な設置・管理に関するガイドライン」を基に、発電事業者に対して指導、助言を行っています。

【今後の対応】

太陽光発電施設は、自然環境、景観及び生活環境への影響や土砂災害の発生等も危惧されています。本市の豊かな自然環境、美しい景観及び安全安心な生活環境の保全と太陽光発電事業との調和を図ることを目的として、太陽光発電設備の適正な設置及び管理に関し必要な事項を定める条例の制定を目指しています。

○条例(案)…令和6年第4回定例会上程予定

○施行期日…令和7年4月1日予定

文教福祉常任委員会

「暑さ対策として、体育館にエアコンを設置してほしい」

【現状】

体育館等にスポットクーラーが設置されているのは、市内11校の小学校中3校、また、4校の中学校においては、武道場も含めて、11台設置されており、夏の暑さ対策として、対応しています。

【今後の対応】

固定のエアコンを体育館等に設置することは、費用の面から難しいのが現状であり、自然換気を取り入れながら、特に休憩中には、スポットクーラーで体感を冷やして、暑い夏の体育館等での児童・生徒の活動を支援していきます。

経済建設常任委員会

「道の駅常陸大宮の駐車場を増やしてほしい」

【現状】

道の駅常陸大宮は本市きっての賑わいの場として定着した反面、土日祝日を中心に慢性的な駐車場不足が発生しています。

道の駅南部エリアにはグラウンドゴルフ場の整備を進めており、完成時には更なる混雑が予想されます。

【今後の対応】

臨時駐車場の整備を検討しています。

議会運営委員会

6月19日 ○第3定例会会期日程(案)について

7月25日 ○臨時会招集の請求について

8月9日 ○第1回臨時会について

8月28日 ○第3回定例会について

議会来訪

多くの議会の皆様が行政視察に訪れました。

千葉県3市3町議会 議長会連絡協議会

(市原市・袖ヶ浦市・茂原市)
(長南町・大多喜町・長柄町)

訪問日：令和6年7月18日(木)

視察内容：大宮運動公園市民球場改修事業



長野県豊丘村議会

訪問日：令和6年7月23日(火)

視察内容：有機農業の推進について
枝もの産地の育成について



坪 司 一 議 員

逝 去



坪司一議員(国長・67歳)が、去る10月8日逝去されました。
故坪議員は、平成30年に常陸大宮市議会議員に初当選され、市議会議員として、2期(6年)議員活動を積極的に行い、地方自治の進展に功績を残されました。この間、総務常任委員長をはじめ、文教福祉常任委員会副委員長など多くの要職を務められました。
ここに、謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

秋の風物詩



茨城県では「小田掛け」と呼ばれています。いよいよ季節は秋から冬へと移っていきます。

第4回定例会会期日程（予定）

月日	曜	会議	内容
12月3日	火	本会議	開会、議案説明
4日	水	休会	議案調査
5日	木	本会議 予算決算常任委員会	議案質疑 補正予算
6日	金	休会	議案調査
9日	月	休会	議案調査
10日	火	休会	議案調査
11日	水	本会議	一般質問
12日	木	本会議	一般質問
13日	金	常任委員会	
16日	月	常任委員会	
17日	火	常任委員会	
18日	水	休会	議案調査
19日	木	休会	議案調査
20日	金	本会議	委員会審査報告、 質疑 討論、採決、 閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

議会を傍聴してみませんか？

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付（4階議会事務局）において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴人ロビーのモニターでご覧いただけます。

（第3回定例会の傍聴人は延べ60人でした。）



常陸大宮市マスコットキャラクター

ひたまる

表紙の言葉

赤く色づくりんご「ふじ」。まもなく、おいしいリンゴの季節がやってきます。

編集後記

この度、広報広聴常任委員会が新しいメンバーになりました。

当市議会としましては、市民の皆様が議会活動に関心を持っていただき、議会を身近に感じていただけるように、議会報告会や高校生との意見交換会等を開催していく予定です。

また、議会に対する市民の方々の様々な意見や要望に対し、議会広報を通して、丁寧にわかりやすくお伝えできるよう努めてまいりますので、よろしく願います。

委員長 富山 和男



発行責任者 常陸大宮市議会議長
編集 広報広聴常任委員会
〒319-2292
茨城県常陸大宮市中富町3135-6
TEL 0295-52-1111 (代) 内線413
0295-53-0393 (直)
FAX 0295-52-2186
E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp
URL https://www.city.hitachiomiya.lg.jp/
議会広報は、ホームページでも
ご覧になれます。

